

(無断転載を禁ず)

かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～

第27回かごしまグラウンドマスター試験 問題用紙

(午前10時00分開始 制限時間120分)

注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、黒鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
2. 答案はすべて答案用紙に記入し、提出する。
3. 答案は答案用紙の「記入例」をよく読んでから、記入する。

令和2年5月31日

鹿児島商工会議所

問1. 鹿児島県北西部にある獅子島と甕島は、中生代の化石の産出で脚光を浴びている。これらの島について、中生代の化石を中心に、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「雲仙天草国立公園」 「鹿島断崖」 「甕大橋」

問2. 小松帯刀が明治維新の立役者といわれる理由を、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「薩英戦争」 「若き薩摩の群像」 「大政奉還」

問3. 鹿児島県特産の食肉「3つの黒」について、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「六白」 「黒毛和種」 「三代目」

問4. 昭和30(1955)年以降の鹿児島県の総人口の推移について、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「204万人」 「現在の総人口」 「人口減少の要因」

問5. 南薩地域に関して次の問いに答えなさい。

【1】 次の文章の空欄に当てはまる語句を記入しなさい。

南薩地域は、県本土の西南部に位置し、枕崎市、指宿市、、の4つからなる。

この地域の地質はのため保水性に乏しく、以前は農業生産性は極めて低い地域だったが、の水を利用する南薩畑地かんがい事業により、今では生産性の高い近代的な農業が確立されている。

また、県下でも有数の園芸作物地帯であり、花き類の生産も盛んで、を利用した観葉植物は、全国有数の産地となっている。

【2】 指宿市の紹介を、200字程度（160字以上240字以内）の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「天然砂むし温泉」 「ハワイ」 「サヨナラの峰」